

「建築士が設計・施工のミスを問われぬように」
土質工学の専門家が啓発!!



受講料
無料

東日本大震災被害を教訓に

“地盤を考えるセミナー”

ごあんない

東日本大震災における家屋被害は、本年3月末現在で110万棟に上っており、改めて住宅・建築物耐震化の重要性が叫ばれています。また、今回の地震では、液状化や地割れなどの地盤被害が顕著であり、建築基準法新耐震基準適用後の比較的新しい建築物も、地盤被害により家屋本体が傾斜したり沈下するなどの被害を受けています。建築物の耐震性については十分な注意がなされる一方で、それを支える地盤の安全性への関心が低く、建築物の支持地盤と基礎の検討が不十分であった実態が明らかになってきました。

このような実情から、東日本大震災における地盤被害の実情と課題を通して、建築物の基礎の設計にあたり、地盤の安全性の検討で留意すべき事項について、理解を深めるためのセミナーを開催いたします。

特に、住宅等小規模の設計監理及び施工技術者の方々には、被災住宅の復旧や今後の設計並びに施工の参考となりますので、是非ご参加いただきますようご案内いたします。

●日時

平成24年 **7/3** (火) 午後1時30分～

●場所

福島県建設センター2階会議室

プログラム

- ① 開会挨拶 13:30
- ② 「基礎の設計・施工で、建築技術者が瑕疵責任を問われぬために」 13:35～15:00
講師:大和地質研究所 大村 一夫(理学博士・技術士)
(休憩)
- ③ 建築物の地盤改良・復旧工法事例について 15:10～16:30
○地盤置換工法「コロンプス工法」 中村物産有限会社
○発泡スチロール地盤改良 同上
○JOG工法 藤田建設工業株式会社
- ④ 質疑応答



～～～申込み用紙(FAX)は裏面をご利用ください。～～～

■主催:(社)福島県建築士事務所協会・建築復興支援センター 福島県耐震化・リフォーム等推進協議会
■後援:(社)福島県建築士会 (一財)ふくしま建築住宅センター (一財)福島県建築安全機構
■お申し込み・お問い合わせ 福島県耐震化・リフォーム等推進協議会 電話:024-563-6213 / FAX:024-529-5274
HP:<http://fukushima-taishinreform.jp> 〒960-8061 福島市五月町4-25 福島県建設センター5階 (一財)福島県建築安全機構内

“地盤を考える” セミナー申込書

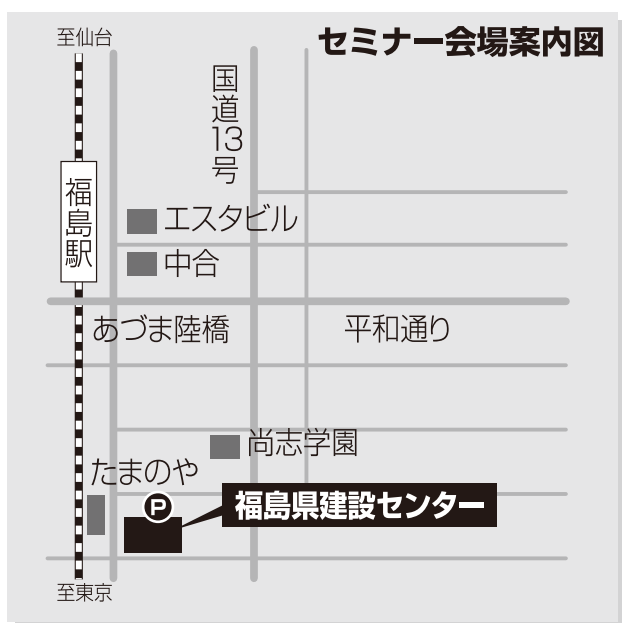
(このままFAXしてください。)

参加ご希望の方は、
開催日の1週間前までにFAXでお申し込みください。(定員になり次第締め切ります。)

■あて先
福島県耐震化・リフォーム等推進協議会

FAX⇒024-529-5274

氏名	事業所・団体名



★福島県耐震化・リフォーム等推進協議会は、住宅・建築物の耐震化リフォームを推進するとともに、県民の皆様からの住宅相談等にお応えするため、福島県、市町村、金融機関及び建築関係団体で構成する団体です。



■主催:(社)福島県建築士事務所協会・建築復興支援センター 福島県耐震化・リフォーム等推進協議会
■後援:(社)福島県建築士会 (一財)ふくしま建築住宅センター (一財)福島県建築安全機構

■お申し込み・お問い合わせ 福島県耐震化・リフォーム等推進協議会 電話:024-563-6213 / FAX:024-529-5274

HP:<http://fukushima-taishinreform.jp> 〒960-8061 福島市五月町4-25 福島県建設センター5階 (一財)福島県建築安全機構内